

2022年11月吉日

2023年度総合型選抜合格者への準備学習のお知らせ

彫刻学科

彫刻学科へ合格が決まったみなさん、合格おめでとうございます。私たちは、来年4月にみなさんとアトリエでお会いすることを心から楽しみにしています。

総合型選抜は少し早めに入試を行うため、高校生活をまだ残したうちに合格の判定が出ます。今みなさんの周りでは、多くの友人たちが2月に始まる一般入試に向けて準備に励んでいることでしょう。そういう友人たちのなかにおいて、合格が決まってほっとしながらも、なんだか少し手持ち無沙汰になっているかもしれません。

私たちは、みなさんに高校生活での最後の大切な時間を充実して過ごして欲しいと願っています。また、これからは全く新しい環境で、基礎からの制作が始まります。そこでは実に様々な才能の人たちが集まり、その中では素晴らしい出会いもあるだろうし、もしかしたら皆さんの自信を打ち碎かれるようなこともあるかもしれません。高校での最後の授業をしっかり受けながら、これから学ぶ大学の授業に向けて準備をしてみてもいいでしょうか。私たちは皆さんの新しいトライアルを期待しています。

入試や高校の卒業制作という枠組がなくなった今、あなたはどんなものを作りますか。習作や実験でも構いません。新しい作品を制作してみてください。入学後、彫刻学科において一番早い講評会を開き、全員の作品について話し合う機会を持ちたいと思います。

準備学習の内容は以下の通りです。

課題（新作1点 合格発表後に制作したもの）：

・今、あなたがいる部屋の中にあるもので「役に立たないもの」あるいは「捨てるもの」をモチーフとして制作しなさい。表現方法、素材は自由。

条件：

・提出は実物の作品とする。サイズは持ってくるのが可能な範囲とする。

作品の記録写真での提出は不可。ただし、提出作品の補足説明の為に写真は持参可能。

・講評は 新1年生学科オリエンテーションの日、10:00AMに行います。集合場所は2号館2階205教室です。当日に実物を持参してください。サイズは問いませんが、展示講評されることを意識してください。